

aslead サービス総合案内
(aslead サービス規約詳細)

(Ver 1.2.0)

2018年8月13日

株式会社野村総合研究所

aslead は、(株)野村総合研究所の登録商標です。
Atlassian®は、Atlassian Pty Ltd の登録商標です。本ドキュメントでは、Atlassian と表記します。
以下、本ドキュメントで扱う Atlassian 製品は、Atlassian の登録商標または商標となります。
Jira® 本ドキュメントでは Jira Software もしくは Jira Core と表記します。
Jira Service Desk™ 本ドキュメントでは Jira Service Desk と表記します。
Confluence® 本ドキュメントでは Confluence と表記します。
Bitbucket® 本ドキュメントでは、Bitbucket と表記します。

その他、Add-on 製品名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。
本ドキュメントに記載されている製品名などには、必ずしも商標表示を付記しておりません。

本サービスの内容、価格等は、予告なく変更することがございます。
予めご了承ください。

〈改訂履歴〉

版番号	改訂日	改訂内容
Ver1.0.0	2017/10/01	初版
Ver1.0.1	2017/12/01	構成品目見直し
Ver1.1.0	2018/05/25	サービス内容（ユーザ数の制約、OSS、Add-on の扱い等）見直し
Ver1.2.0	2018/08/13	サービス内容（プロフェッショナルサービス等）の追加 アトラシアン社の Hipchat TM 販売停止に伴う修正



お客様に提供する aslead サービスの体系（全体像）は以下の通りです。

No.	サービスの体系と構成			1年目		2年目以降	
				サービス名称	対象	サービス名称	対象
1	Atlassian	ライセンス	Atlassian 製品	Atlassian ライセンス+NRI 標準保守	○	Atlassian 保守+NRI 標準保守	—
			3rdParty 製 Add-on				
		保守	Atlassian 保守				
			3rdParty 製 Add-on 保守				
			NRI 標準保守*1	○	○	○	
2	aslead	trunk	ライセンス	aslead trunk	○	aslead trunk 保守	—
			3rdParty 製 Add-on				
			trunk (NRI 内製)				
		保守	Atlassian 保守				
			3rdParty 製 Add-on 保守				
			NRI 標準保守*2				
			○				
3		root	ライセンス	aslead root	○	aslead root 保守	—
			3rdParty 製 Add-on				
			root (NRI 内製)				
		保守	Atlassian 保守				
			3rdParty 製 Add-on 保守				
			NRI 標準保守*2				
			○				

No.	サービスの体系と構成		サービス概要*3
4	プロフェッショナルサービス		役務 (1) サーバ構築、ネットワーク設定、インストール等の稼働環境の構築 (2) サーバ負荷、ディスク空き容量の監視等の運用環境の構築 (3) aslead の業務への適用、教育（説明会）の実施等の導入支援作業
5	基盤運用サービス		利用料 (1) サーバ等、基盤設備に関する利用料
			役務 (2) サーバ運用・監視等のシステム運用作業 (3) 利用者IDのメンテナンス作業及び管理 (4) 項目設定変更、プロジェクト追加等の aslead 維持管理作業

aslead サービスは、各 No.毎にお申込みが可能です。

2年目以降のサービスは、1年目のサービスのご利用が前提となります。

3年分まで、まとめてお申込みすることも可能です。

Atlassian 製品及び 3rdParty 製 Add-on がご契約途中でサービス停止になった場合、販売元の規定を踏まえ、別途調整させていただきます。

○：サービスに含まれることを示します。

*1 Atlassian 製品に対応する NRI 標準保守は、Atlassian 製品に対して NRI 独自の保守（NRI 延長保守）を提供します。

*2 aslead trunk や aslead root に含まれる NRI 標準保守は、Atlassian 製品に対する NRI 独自の保守（NRI 延長保守）に加え、trunk (NRI 内製) や root (NRI 内製) に対する保守も提供します。

*3 サービス概要は事例になります。詳細は契約時に協議させていただきます。

本サービスの主要な用語についての定義は以下の通りです。

No.	用語	定義・意味・用法
1	Atlassian	本ドキュメントでは、 Atlassian Pty Ltd が提供する製品やサービスを総称して使用する場合の表記として使用します。
2	Atlassian 製品	本ドキュメントでは、 Atlassian Pty Ltd が提供する製品（プロダクト）について記載する場合の表記として使用します。
3	Atlassian 社	本ドキュメントでは、 Atlassian Pty Ltd またはアトラシアン株式会社 を指す場合の表記として使用します。
4	3rdParty ベンダ	本ドキュメントでは、Atlassian 製品上で動作する Add-on を提供する Atlassian 社以外の企業を指す場合の表記として使用します。
5	3rdParty 製 Add-on	本ドキュメントでは、Atlassian 製品上で動作する 3rdParty ベンダが提供する Add-on を指す場合の表記として使用します。
6	aslead	「スピード・チームワーク・リード」をコンセプトとする NRI の生産性向上サービスの総称です。 本ドキュメントでは、「aslead」もしくは「aslead サービス」と表記します。
7	aslead trunk	aslead trunk とは、aslead サービスの主要なパッケージであり、aslead サービスが目指すコンセプトを実現するために、コミュニケーションやコラボレーションの向上にむけた NRI のノウハウを集約した機能群であり、aslead の「幹」となるサービスの名称です。 本ドキュメントでは、「aslead trunk」と表記します。 また、本サービスを便宜上「コラボレーションパッケージ」と呼ぶ場合があります。
8	aslead root	aslead root とは、aslead サービスの主要なパッケージであり、aslead サービスが目指すコンセプトを実現するための、ソフトウェア開発を支援する機能群であり、ソフトウェア開発の土台「根」となるサービスの名称です。 本ドキュメントでは、「aslead root」と表記します。 また、本サービスを便宜上「開発支援パッケージ」と呼ぶ場合があります。
9	Atlassian ライセンス	Atlassian 製品を利用する上で必要となるライセンス。お客様は本ライセンスを取得することで対象製品の利用が可能となります。 「Atlassian ライセンス」には、ライセンスおよび下記「Atlassian 保守」が 1 年間分付属しています。
10	3rdParty 製 Add-on ライセンス	3rdParty 製 Add-on を利用する上で必要となるライセンス。お客様は本ライセンスを取得することで対象製品の利用が可能になります。 3rdParty 製 Add-on は Atlassian 製品ライセンスに準拠し、「3rdParty 製 Add-on ライセンス」には、当該 Add-on のライセンスおよび Add-on 保守が 1 年分付属しています。
11	aslead ライセンス	aslead サービスのライセンスの総称。上記 Atlassian ライセンスと対となります。本ドキュメントの説明上、aslead trunk ライセンスや aslead root ライセンスの内容の差がない箇所では、aslead ライセンスと記載します。
12	aslead trunk ライセンス	aslead trunk を利用する上で必要となるライセンス。本ライセンスは、コラボレーションパッケージを実現する NRI 製 Add-on やテンプレートが対象になります。ご利用にあたっては、Atlassian ライセンスや 3rdParty 製 Add-on ライセンスが必要となります。また、aslead trunk には、NRI 標準保守（後述）も付加していただく必要があります。

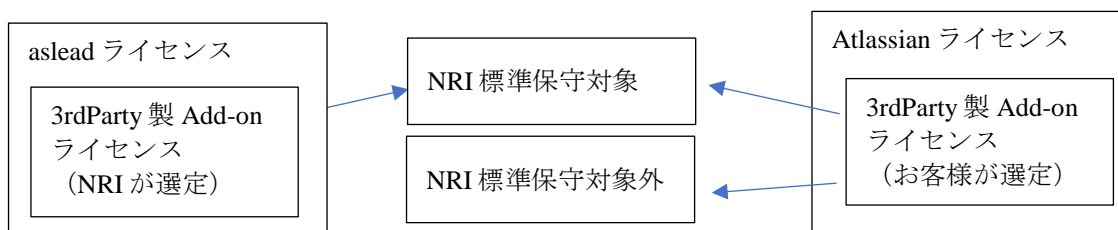
No.	用語	定義・意味・用法
13	aslead root ライセンス	<p>aslead root を利用する上で必要となるライセンス。本ライセンスは、開発支援パッケージを実現する NRI 製 Add-on やテンプレートが対象になります。ご利用にあたっては、Atlassian ライセンスや 3rdParty 製 Add-on ライセンスが必要となります。</p> <p>また、aslead root には、NRI 標準保守（後述）も付加していただく必要があります。</p>
14	Atlassian 保守	<p>Atlassian 製品に付属する保守を受ける権利。Q&A(技術サポート)実施や製品バージョンアップモジュールを適用できる権利をお客様は有します。上記 Atlassian ライセンス単位に設定されます。初年度は、製品費用に含まれますが、2 年目以降は保守更新を行うことで本権利を継続させることができます。</p> <p>本ドキュメントでは、下記「NRI 標準保守」と区別するために、「Atlassian 保守」と表記します。上記「Atlassian ライセンス」をお持ちのお客様が 2 年目以降もご利用される場合、Atlassian 社から提供される保守を指して本用語を使用します。</p>
15	3rdParty 製 Add-on 保守	<p>3rdParty 製 Add-on に付属する保守を受ける権利。Q&A(技術サポート)実施や製品バージョンアップモジュールを適用できる権利をお客様は有します。</p> <p>上記 3rdParty 製 Add-on ライセンス単位に設定されます。初年度は、Add-on 製品費用に含まれますが、2 年目以降は保守更新を行うことで本権利を継続させることができます。</p> <p>本ドキュメントでは、下記「NRI 標準保守」と区別するために、「3rdParty 製 Add-on 保守」と表記します。上記「3rdParty 製 Add-on ライセンス」をお持ちのお客様が 2 年目以降もご利用される場合、3rdParty ベンダ各社から提供される保守を指して本用語を使用します。</p>
16	NRI 標準保守	<p>NRI が提供する Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on、aslead の保守となります。NRI 標準保守は、お客様が利用する製品により提供範囲が異なります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Atlassian ライセンス+NRI 標準保守をご利用のケース <ul style="list-style-type: none"> ・ 3rdParty 製 Add-on の Q&A ・ Atlassian 製品に対する Q&A 2) aslead trunk をご利用のケース <ul style="list-style-type: none"> ・ aslead trunk に適用する NRI 製 Add-on やテンプレートおよび NRI が選定した 3rdParty 製 Add-on の Q&A。 ・ Atlassian 製品に対する Q&A 3) aslead root をご利用のケース <ul style="list-style-type: none"> ・ aslead root に適用するテンプレート、JOB サンプルおよび NRI が選定した 3rdParty ベンダ製 Add-on の Q&A。 ・ Atlassian 製品に対する Q&A <p>3rdParty 製 Add-on の Q&A は、可能な範囲の対応となります。 (3rdParty ベンダの情報公開レベル等により)</p> <p>aslead ライセンスを利用する前提として、対象となる Atlassian 製品を導入していただくため、「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」が付加されることとなります。本ドキュメントでは、いずれのご利用ケースも「NRI 標準保守」と表記します。詳細は、後述「2. サービス内容」をご参照ください。</p>
17	aslead trunk 保守	<p>aslead trunk を 2 年目以降もご利用になる場合のサービス名称となります。適用される保守内容は、aslead trunk と同様となります。</p>
18	aslead root 保守	<p>aslead root を 2 年目以降もご利用になる場合のサービス名称となります。適用される保守内容は、aslead root と同様となります。</p>

(補足)

◇3rdParty 製 Add-on の NRI 標準保守について

aslead ライセンス を構成している 3rdParty 製 Add-on は、NRI 標準保守 (Q&A 対象) に含まれません。

Atlassian ライセンスにお客様が選定する 3rdParty 製 Add-on を追加する場合は、その情報公開レベル等により、NRI 標準保守 (Q&A 対象) に含むか否かを保守契約時に調整させていただきます。



1. サービス一覧	1
2. サービス内容	3
2.1 Atlassian ライセンス+NRI 標準保守	3
2.1.1 Atlassian ライセンス	3
2.1.2 3rdParty 製 Add-on ライセンス	7
2.1.3 Atlassian 保守	8
2.1.4 3rdParty 製 Add-on 保守	9
2.1.5 NRI 標準保守	10
2.2 aslead trunk	15
2.2.1 aslead trunk ライセンス	15
2.2.2 Atlassian ライセンス	19
2.2.3 3rdParty 製 Add-on ライセンス	19
2.2.4 Atlassian 保守	20
2.2.5 3rdParty 製 Add-on 保守	20
2.2.6 NRI 標準保守	21
2.3 aslead root	26
2.3.1 aslead root ライセンス	26
2.3.2 Atlassian ライセンス	30
2.3.3 3rdParty 製 Add-on ライセンス	30
2.3.4 Atlassian 保守	31
2.3.5 3rdParty 製 Add-on 保守	31
2.3.6 NRI 標準保守	32
2.4 Atlassian 保守+NRI 標準保守	37
2.5 aslead trunk 保守	38
2.6 aslead root 保守	39

1. サービス一覧

1. サービス一覧

以下に、aslead として提供するサービスの概要を示します。

なお、サービス名称は、1年目と2年目以降について分けて設定しています。

初めて、aslead サービスをご契約される方は、1年目の表をご覧ください。

【1年目の提供サービス】

No.	サービス名称	構成と概要
1	Atlassian ライセンス+ NRI 標準保守	1) Atlassian 製品のライセンス販売 2) 3rdParty 製 Add-on のライセンス販売 3) Atlassian 保守 ・Atlassian による保守 (QA・マニュアル) 4) 3rdParty 製 Add-on 保守 ・3rdParty ベンダによる保守 (QA・マニュアル) 5) NRI 標準保守 ・NRI による標準保守 (QAのみ) ※ ・Atlassian 製品が EOL(End of Life)を迎えた場合、NRI 側で延長保守実施可
2	aslead trunk	1) コラボレーションパッケージの提供 ・コラボレーションを実現する NRI 選定の Atlassian 製品のライセンス販売 ・NRI 製の機能追加 Add-on、業務テンプレートのライセンス販売 ・NRI 選定の 3rdParty 製 Add-on のライセンス販売 2) Atlassian 保守 ・aslead trunk で利用する Atlassian 製品について、Atlassian による保守 (QA・マニュアル) 3) NRI による標準保守 (QAのみ) ※ ・aslead trunk で利用する Atlassian 製品が EOL(End of Life)を迎えた場合、NRI 側で延長保守実施可
3	aslead root	1) 開発支援パッケージの提供 ・開発支援を実現する NRI 選定の Atlassian 製品のライセンス販売 ・ライブラリ/リリース管理等のテンプレートや JOB サンプルのライセンス販売 ・NRI 選定の 3rdParty 製 Add-on のライセンス販売 2) Atlassian 保守 ・aslead root で利用する Atlassian 製品について、Atlassian による保守 (QA・マニュアル) 3) NRI による標準保守 (QAのみ) ※ ・aslead root で利用する Atlassian 製品が EOL(End of Life)を迎えた場合、NRI 側で延長保守実施可

※パッチ提供等は、「プロフェッショナルサービス」として個別のお見積りとなります。

【2年目以降の提供サービス】

No.	サービス名称	構成と概要
4	Atlassian 保守+NRI 標準保守	「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」の2年目以降の保守（上記1の保守内容※）
5	aslead trunk 保守	aslead trunk の2年目以降の保守（上記2の保守内容※）
6	aslead root 保守	aslead root の2年目以降の保守（上記3の保守内容※）

※パッチ提供等は、「プロフェッショナルサービス」として個別のお見積りとなります。

2. サービス内容

2. サービス内容

2.1 Atlassian ライセンス+NRI 標準保守

本サービスは以下で構成されます。

- Atlassian ライセンス
- 3rdParty 製 Add-on ライセンス
- Atlassian 保守
- 3rdParty 製 Add-on 保守
- NRI 標準保守

以上を「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」でお申込みいただけます。

「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」のお申込みは、年単位かつ一括前払方式とさせていただきます。

従って、契約期間中の中途解約および払戻しはできませんので予めご了承ください。

2.1.1 Atlassian ライセンス

1) 対象となる Atlassian 製品

Atlassian 社 Web サイトで販売している製品を対象とします。

NRI の取扱製品についてはお問い合わせください。

2) Atlassian 製品の前提となる環境について

Atlassian 製品は、前提としている環境について、製品毎に確認していただく必要があります。確認対象は、OS、ブラウザ、Java ランタイム、DBMS 等があります。

NRI の取扱製品をお問い合わせ頂く際には、可能な限りお客様の環境についての情報をご提示いただきます様、お願いいたします。

また、Atlassian 製品がサポートしていない環境は取扱できないため、予めご承知おきください。

お客様自身で Atlassian 製品の公開ドキュメントから、対象製品の環境を確認することも可能です。

3) Atlassian 製品のライセンス体系と費用についての考え方

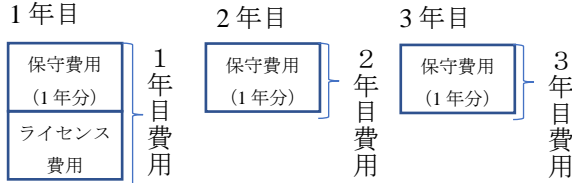
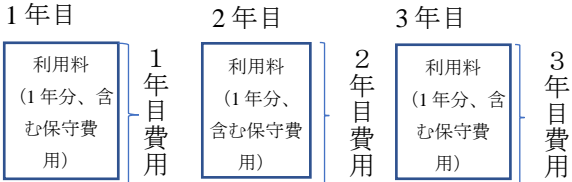
(1) Atlassian 製品のライセンス体系

Atlassian 製品のライセンス体系は以下の通りです。

ライセンス体系	ポイント	対象製品
永久ライセンス	<ul style="list-style-type: none"> ・製品は永久利用可能 ・1年目費用はライセンス費用と保守料金を含む ・2年目以降は保守契約更新に伴う保守費用のみ 	1) Server Jira Core, Jira Software, Jira Service Desk, Confluence, Bitbucket, 他 2) 上記 Server に対応した Add-on ※詳細は Atlassian Web サイトにてご確認願います。
サブスクリプションライセンス	<ul style="list-style-type: none"> ・製品は、年額契約での期間利用許諾のため、期限以降は利用不可 ・年額契約の利用料の中に保守費用も含まれる ・継続利用は期限前の更新が必要 	1) DataCenter Jira Software, Jira Service Desk, Confluence, Bitbucket, 他 ※詳細は Atlassian Web サイトにてご確認願います。

(2) ライセンス体系に基づく費用の考え方

Atlassian 製品のライセンス体系については、前述の通り、「永久ライセンス」と「サブスクリプションライセンス」があり、費用の考え方が異なります。

No.	Atlassian 製品のライセンス体系	ライセンス体系に基づく費用の考え方	備考
1	永久ライセンス (対象：Server)	<p>お客様に製品を購入していただくことにより、永久にご利用になれるライセンスが提供されます。ただし、当該製品の保守（アップデートやバグ Fix、製品問い合わせ等）は、翌年以降更新していただくことで受けることができます。なお、1年目の費用には、1年間分の保守費用が含まれます。</p>  <p>Atlassian 製品は1年単位の購入以外にも、2年分、3年分をまとめて契約することが可能です。</p>	<p>1年目費用の内訳としてライセンス費用と保守費用は分離しておりません。この点ご了承ください。</p>
2	サブスクリプションライセンス (対象：DataCenter、他)	<p>お客様には、所定の期間内での製品の利用権が提供されます。費用は所定の期間内の利用料をいただく形式となります。利用料には保守費用は含まれ、所定の保守を受けることができます。お客様が1年単位の利用をご希望される場合は、1年単位で契約更新をしていただくこととなります。</p>  <p>Atlassian 製品は1年単位の契約以外にも、2年分、3年分をまとめて契約することが可能です。</p>	<p>利用料の内訳として保守費用分の提示はありません。この点ご了承ください。</p>

4) Atlassian 製品の導入と SEN 番号について

Atlassian 製品の導入は、お客様自身で行っていただくことをお願いしております。

お客様側で Atlassian 製品の導入が困難な場合は、「プロフェッショナルサービス」にて個別のお見積をいたします。

お客様のご発注により、Atlassian 製品の入手が完了しましたら、弊社より

- ・当該製品のライセンスキー情報
- ・当該製品の SEN 番号

をご案内いたします。

SEN 番号とは、Atlassian 社よりお客様に発行されるサポート資格番号 (SEN : Support Entitlement Number) となります。

本番号により、対象製品、お客様、製品サポート対象期間が識別されます。

Atlassian 製品をご利用になる場合、SEN 番号を利用して、当該製品の問い合わせ等をしていただくこととなります。

また、製品サポート終了日が近づくと、Atlassian 社からお客様宛に、対象製品の製品サポート終了予定日等の連絡がございます。

引き続き、翌年分以降の更新のお申込みをお願いいたします。

2. サービス内容

2.1.2 3rdParty 製 Add-on ライセンス

1) 3rdParty 製 Add-on のライセンス体系と費用についての考え方

3rdParty 製 Add-on のライセンス体系および費用の考え方は、「Atlassian 製品のライセンス体系と費用の考え方」に準じます。

現時点では、ほとんどの 3rdParty 製 Add-on は、Atlassian 製品の Server 対応のみとなっており、永久ライセンスの扱いとなります。費用の考え方も永久ライセンスの方式となります。

2) 注意点

3rdParty 製 Add-on をご利用になる場合、以下の点に注意する必要があります。

- ① ユーザ数は、動作対象となる Atlassian 製品のユーザ数と同数もしくはそれ以上とする必要があります。
- ② 3rdParty 製 Add-on は、ほとんどが Server 対応となっており、DataCenter には対応しておりません。この場合の 3rdParty 製 Add-on は DataCenter に対して 3rdParty ベンダ側の動作保証がないことを示しております。
このため、この様な場合は販売を控えさせていただいております。
- ③ 弊社以外から購入された 3rdParty 製 Add-on は、NRI 標準保守を受けることはできません。

2.1.3 Atlassian 保守

Atlassian 社から受けることができる保守については、Atlassian 製品の利用開始 1 年目は「Atlassian ライセンス」に含まれていますが、2 年目以降は、保守更新を行うことで保守を受けることができます。

以降「Atlassian 保守」と呼びます。

Atlassian 保守については、お客様が直接 Atlassian 社に問い合わせをすることが可能です。

ご利用になる製品には、ライセンス体系上、永久ライセンスとサブスクリプションライセンスの違いはありますが、お客様が受けることができる保守は同じとなります。

Atlassian 社の技術サポートや Atlassian 製品ドキュメントについては、aslead 紹介ページからもご確認いただくことができます。

<https://aslead.nri.co.jp/>

この 2 年目以降の Atlassian 製品の保守に NRI 標準保守を加えたものを「Atlassian 保守 + NRI 標準保守」と呼びます。

内容は、「2.4 Atlassian 保守 + NRI 標準保守」をご参照ください。

2.1.4 3rdParty 製 Add-on 保守

3rdParty ベンダ各社から受けることができる保守については、3rdParty 製 Add-on の利用開始1年目は「3rdParty 製 Add-on ライセンス」に含まれていますが、2年目以降は、保守更新を行うことで保守を受けることができます。以降、「3rdParty 製 Add-on 保守」と呼びます。

お客様が 3rdParty 製 Add-on の保守更新を行わない場合は、当該 3rdParty 製 Add-on については NRI ではお取り扱いできなくなります。

その場合は、当該 3rdParty 製 Add-on の保守については、お客様自身でご対応をお願いいたします。

2.1.5 NRI 標準保守

1) NRI 標準保守の概要

NRI 標準保守は、Atlassian ライセンスを NRI で契約していただいたお客様にのみ提供するサービスです。

2年目以降も継続を希望されるお客様には、「Atlassian 保守+NRI 標準保守」として提供します。

NRI 標準保守は、日本語でのサポートとなります。ただし、Atlassian 製品が提供する資料や最新の製品情報のご紹介等は、原文（英語）のままとなる場合があります。

2) NRI 標準保守提供の前提

NRI 標準保守をご利用いただくにあたり、お客様側に技術担当者のご設定をお願いしております。

技術担当者に必要なスキルセットは以下となります。

No.	スキル種類	スキルが必要となる作業の例
1	基盤設定スキル	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様環境での、Atlassian 製品導入時のインストール作業。 ・必要なミドルウェア（Java 環境等）のインストール作業。 ・起動／停止等の操作の実施。 ・障害調査に伴うログファイル等の取得操作等の実施。 等
2	DB 管理スキル	<ul style="list-style-type: none"> ・Atlassian 製品導入時の DB インストールおよび環境構築作業。 ・SQL コマンド実行による情報取得。 ・DB バックアップや障害時のリカバリ実施。 等
3	WEB 関連設定スキル	<ul style="list-style-type: none"> ・Atlassian 製品導入時の WEB 動作環境のインストールおよび環境構築作業等。

上記は、Atlassian 製品を導入される際に必要となるスキルの例です。

お客様側で技術担当者の設定が困難な場合には、弊社の「プロフェッショナルサービス」「基盤・運用サービス」のご利用を推奨いたします。

「プロフェッショナルサービス」「基盤・運用サービス」は、お客様のご依頼事項個別に対応内容をご相談させていただき、お見積りをさせていただきます。

3) 契約期間

NRI 標準保守の契約期間は、Atlassian ライセンスと同一期間で設定されます。

4) NRI 標準保守の内容

以下のサービスを提供します。

(1) お問い合わせ対応

Atlassian 製品に関する各種お問い合わせに対して、弊社エンジニアがご回答いたします。

No.	項目	説明
1	お問い合わせ方法	メールでのお問い合わせをお願いいたします。 弊社よりメールにてご回答いたします。 Atlassian ライセンスに割り当てられた SEN 番号 (Support Entitlement Number : サポート資格番号) をご連絡ください。
2	お問い合わせ対応時間	月～金 10:00～17:00 (祝祭日を除く) 上記以外の時間帯、土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12/28～1/4)、その他弊社所定の休日の場合は、翌営業日以降の対応とします。 1 次回答は、お客様からのお問い合わせメールを受け付けた日の翌営業日からカウントして 3 営業日以内とさせていただきます。
3	お問い合わせ内容	1) 標準的インストールに関する質問 対象は Atlassian 製品とします。 2) 仕様についての質問 対象は Atlassian 製品とします。 3) 障害の一次切り分け結果に基づく障害調査 Atlassian 製品についての調査が必要となった場合の対応は、以下を想定しています。 ・発生現象の確認、過去事例調査 ・ログファイル調査 ・Atlassian 社への問い合わせとお客様へのフィードバックバック ・パッチ等の情報提供 ・解決方法に関するご提案

(2) Atlassian 製品アップデートやパッチの情報提供

お客様ご利用製品について、バージョンアップによる製品アップデートや障害対応のパッチが Atlassian 社より提供されている場合、当該製品アップデートやパッチの情報 (入手方法、導入方法等) をご提供いたします。

お客様環境への適用をご希望される場合は、別途「プロフェッショナルサービス」「基盤・運用サービス」としてお見積りをいたします。

(3) NRI 延長保守

Atlassian 社は、当該製品のメジャーバージョンアップから 2 年を経過すると EOL (End of Life) とする製品ライフサイクルポリシーを設定しています。

NRI は、ご利用されている Atlassian 製品が EOL となる前に、新バージョンへのアップデートを推奨いたしますが、お客様側によっては、EOL となる現行バージョンの継続利用を希望されるケースもございます。

そのようなケースに対応して、NRI 標準保守をご利用いただければ、当該製品が EOL となった場合でも、延長保守を受けることが可能です。

NRI 延長保守の対象となった Atlassian 製品については Atlassian 社による保守は受けられません。

延長保守の概要は以下の通りです。

No.	項目	説明
1	延長保守対象製品	Atlassian 製品のうち、NRI 標準保守が有効である製品。
2	延長保守対象バージョン	EOL となった最終バージョンおよびその 1 世代前のメジャーバージョンまでを対象とします。
3	延長保守対応内容	NRI 標準保守での、「お問い合わせ内容」にある、仕様についての質問、障害一次切り分け後の対象製品調査について対応いたします。 EOL となっている製品の特別保守対応となりますので、ご回答時期、対応時期、対応内容等について、個別にお客様とご相談・調整の上、対応いたします。
4	延長保守についての免責事項	Atlassian 製品自体 EOL となっている状況での延長サポートとなるため、NRI では EOL となっているバージョンでの動作保証はいたしかねます。 以上をふまえ、最終的にはお客様側で継続利用可否もしくはバージョンアップをご判断ください。
5	延長保守を超えた対応について	障害の状況、もしくはお客様の要望により、NRI 延長保守の範囲での延長サポートでは対応できない事項については、対応をご相談させていただいた上、個別お見積りをさせていただきます。 例) ①2 世代以上前になってしまうバージョンの保守を希望される場合。 ②延長サポート対象バージョンについての Atlassian 製品のバグ修正、パッチ対応等。

5) NRI 標準保守ご利用条件

NRI 標準保守ご利用にあたり、以下の基本的な考え方へのご理解と、各事項についてのご承諾をいただくものとします。

(1) 基本的な考え方

- ・NRI 標準保守は、お客様の問題の解決を保証するものではありません。
- ・NRI 標準保守では、問題解決のための対策の実施、チューニング作業は含んでおりません。
- ・ご質問に対する弊社からの回答、および推奨事項については、いかなる損害賠償責任も負いません。適用に際してはお客様側での十分なテスト等によるご確認をお願いいたします。

(2) お客様ご承諾事項

No.	お客様ご承諾事項
1	<p>障害発生時は、お客様側での一次切り分けをお願いいたします。</p> <p>また、障害一次切り分け後の調査は、Atlassian 製品および関連するベンダーモジュールから出力されるログの解析等により対応をしていきます。</p> <p>また、障害の原因調査のために、お客様に、事象確認、ログ収集、設定変更などの作業をお願いする場合がございます。お客様には弊社からの対応依頼に基づき、操作の実施と作業結果をご提供いただきたくお願いいたします。</p> <p>ご提供いただくログ等には、データ内容が出力される可能性があります。必要なマスクキングを施して NRI へご提供いただきたくお願いいたします。</p> <p>NRI は、問題解決にむけて努力をいたしますが、Atlassian 社や 3rdParty ベンダに情報が無い場合、あるいは協力を得られない場合にはお答えできない場合がございます。</p>
2	Atlassian 製品や 3rdParty 製 Add-on に対する NRI 標準保守については、弊社の判断で中止することがあります。
3	3rdParty 製 Add-on へのお客様からの保守依頼については、弊社は取次のみといたします。
4	<p>Atlassian 製品, 3rdParty 製 Add-on についてのバグ修正、パッチ対応については NRI 標準保守には含まれません。</p> <p>また、Atlassian 社からセキュリティパッチが提供される場合、この対応を希望される場合については、別途お見積りをさせていただきます。</p>
5	Atlassian 製品等のソースコードをお客様側で改変された場合は、NRI 標準保守の対象外となります。
6	Q&A 等のお客様窓口は 2 名までといたします。お客様側窓口 1 名を Atlassian 社に連絡する必要がありますので 1 名の方を必ずご指定いただきますようお願い申し上げます。また、お客様側でご担当変更がありましたら、弊社までご連絡をお願いいたします。
7	Q&A 数については、状況により上限を設定させて頂くことがありますので、予めご了承ください。
8	ご利用ソフトウェアのバージョンアップ作業、各種調査作業、打合せなどオンサイトでサービスを提供する場合、サービスの提供にあたり、出張費、交通費、宿泊費等が発生する場合は、別途お見積りの上、NRI 標準保守の料金とは別にご請求させていただきます。
9	NRI からサンプルコード等をご提供することがありますが、当該サンプルコードの動作を保証するものではありません。
10	NRI のソフトウェアその他 NRI の機密に属する情報については、ご提供できない場合があります。

2. サービス内容

No.	お客様ご承諾事項
11	操作、設定内容などの問い合わせにおいて、マニュアルに明記されている程度の内容については対応を行わないものとします
12	各種作業によりお客様の利用環境におけるファイル、データやプログラムが消去又は破壊される可能性があります。定期的および作業開始前にこれらのバックアップを実施していただくことをお願いいたします。
13	次の各号に定める事項は NRI 標準保守の対象外の事項であり、これらいずれかを行なう場合は、別途お客様と NRI との協議により合意したところによるものとします。 a) お客様内の環境設定。 b) お客様が利用される環境・基盤の準備、運用。 c) お客様環境におけるご利用ソフトウェアの稼働確認。 d) ご利用ソフトウェアの機能追加、改良、仕様変更。 e) ご利用ソフトウェアに関する研修・教育サービスの実施。 f) その他利用契約に定めのない事項。

2.2 aslead trunk

本サービスは以下で構成されます。

- aslead trunk ライセンス
- Atlassian ライセンス
- 3rdParty 製 Add-on ライセンス (NRI が選定したもの)
- Atlassian 保守
- 3rdParty 製 Add-on 保守 (同上)
- NRI 標準保守 (「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」を拡張)

以上を「aslead trunk」でお申込みいただけます。

「aslead trunk」のお申込みは、年単位かつ一括前払方式とさせていただきます。
従って、契約期間中の中途解約および払戻しはできませんので予めご了承ください。

2.2.1 aslead trunk ライセンス

1) サービスの概要

以下に aslead trunk のサービス概要について記します。

No.	サービス名称	サービス概要
1	aslead trunk	お客様業務(主に IT システム開発業務)を対象に、コミュニケーションの活性化および業務のコラボレーション実現による生産性向上を支援します。

2) 前提となる環境

aslead trunk は、仮想マシンイメージで提供します。
仮想マシンイメージの稼働環境についてはお問合せください。

3) aslead trunk の前提となる製品

aslead trunk の動作前提として、NRI が選定した Atlassian 製品は以下の通りです。

サービス名称	Atlassian 製品
aslead trunk	Jira Software (Server)
	Confluence (Server)

aslead trunk には NRI が選定した Atlassian 製 Add-on 及び 3rdParty 製 Add-on も含まれています。詳細につきましては、別途メール (aslead@nri.co.jp) にてお問い合わせください。

4) 提供価格設定の前提となるユーザ数の考え方

aslead trunk は利用するユーザ数により提供価格を設定しています。
aslead trunk のユーザ数は、前提としている Atlassian 製品のユーザ数に準拠して設定しています。

(1) aslead trunk ユーザ数

2017年10月1日時点

aslead trunk ユーザ数	前提となる Atlassian 製品の利用可能ユーザ数	
	Jira Software (Server)	Confluence (Server)
10,000	10,000	10,000
2,000	2,000	2,000
500	500	500
250	250	250
100	100	100
50	50	50
25	25	25
—※	10	10

※aslead trunk は、25 ユーザから提供しております。10 ユーザのご利用を希望される場合は、別途お問合せください。

ご利用になられる方以外に、以下の様なユーザが別途必要となります。

- ・システム実行ユーザ
- ・NRI 標準保守で使用する管理者ユーザ ※NRI が使用するユーザ

5) aslead trunk の契約期間設定について

(1) aslead trunk のライセンスと契約期間について

Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on については前述 Atlassian 製品ライセンス体系が適用されます。

aslead trunk も、Atlassian 製品上で動作するため、Atlassian 製品ライセンス体系に準ずるものとします。

No.	サービス名称	ライセンス	契約期間設定の条件
1	aslead trunk	aslead ライセンス	Atlassian 製品の契約期間に応じ、1年単位、もしくは、2年間、3年間での期間設定が可能です。 1年単位の設定とする場合、翌年度以降、永久ライセンス分の保守更新をお願いします。
		永久ライセンス Atlassian ライセンスの永久ライセンスに準じます。 aslead サービス規約にもとづき、お客様には必要なソフトウェアを提供するものとしますが、使用許諾権、著作権、産業財産権、知的財産権等は NRI が保持します。詳細は、aslead サービス規約をご参照ください。	
		Atlassian ライセンス	
		永久ライセンス Jira Software (Server)、Confluence (Server)、Atlassian 製 Add-on	
		3rdParty 製 Add-on ライセンス	
		永久ライセンス aslead trunk で利用する対象 3rdParty 製 Add-on	

(2) 保守更新を行わない場合の扱いについて

お客様が aslead trunk をご利用される場合、aslead trunk の契約期間終了前に前提となる Atlassian 製品および 3rdParty 製 Add-on の保守更新を行っていただくようお願いいたします。

なお、Jira Software (Server) や Confluence (Server) については永久ライセンスとなるため、保守更新をされなくても利用することは可能ですが、その期間に NRI および Atlassian 社では保守対応はお受けできません。

一定期間の後、保守を再開させる場合については、保守停止時期に遡って保守費用を申し受けます。

2. サービス内容

2.2.2 Atlassian ライセンス

aslead trunk で利用する Atlassian 製品の「Atlassian ライセンス」については、前述「2.1.1 Atlassian ライセンス」をご参照ください。

2.2.3 3rdParty 製 Add-on ライセンス

1) 3rdParty 製 Add-on のライセンス体系と費用についての考え方

3rdParty 製 Add-on のライセンス体系および費用の考え方は、「Atlassian 製品のライセンス体系と費用の考え方」に準じます。

現時点では、ほとんどの 3rdParty 製 Add-on は、Atlassian 製品の Server 対応のみとなっており、永久ライセンスの扱いとなります。費用の考え方も永久ライセンスの方式となります。

2) 注意点

3rdParty 製 Add-on をご利用になる場合、以下の点に注意する必要があります。

- ① ユーザ数は、動作対象となる Atlassian 製品のユーザ数と同数もしくはそれ以上とする必要があります。
- ② 3rdParty 製 Add-on は、ほとんどが Server 対応となっており、DataCenter には対応しておりません。この場合の 3rdParty 製 Add-on は DataCenter に対して 3rdParty ベンダ側の動作保証がないことを示しております。
このため、このような場合は販売を控えさせていただいております。
- ③ 導入後に、aslead の製品構成に含まれない 3rdParty 製 Add-on を購入したい場合は、ご相談ください。サービス提供及び NRI 標準保守対象の可否を判定した上で、ご契約の再締結をさせていただきます。尚、相談なくお客様が独自で導入された場合は、ご契約期間中の NRI 標準保守サービスは無効となり、返金もできませんので予めご了承をお願いいたします。

2.2.4 Atlassian 保守

aslead trunk で利用する Atlassian 製品の「Atlassian 保守」については、前述「2.1.2 Atlassian 保守」をご参照ください。

2.2.5 3rdParty 製 Add-on 保守

aslead trunk で利用する 3rdParty 製 Add-on の「3rdParty 製 Add-on 保守」については、以下の扱いとなります。

3rdParty ベンダ各社から受けることができる保守については、3rdParty 製 Add-on の利用開始1年目は「3rdParty 製 Add-on ライセンス」に含まれていますが、2年目以降は、保守更新を行うことで保守を受けることができます。以降、「3rdParty 製 Add-on 保守」と呼びます。

お客様が 3rdParty 製 Add-on の保守更新を行わない場合は、当該 3rdParty 製 Add-on については NRI ではお取り扱いできなくなります。

その場合は、当該 3rdParty 製 Add-on の保守については、お客様自身でご対応をお願いいたします。

2.2.6 NRI 標準保守

aslead trunk についての NRI 標準保守については、「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」の内容が適用されます。

さらに、aslead ライセンス部分についても拡張されます。

ここでは、前述「2.1.3 NRI 標準保守」の内容に aslead trunk に関する部分を追記しております。

1) NRI 標準保守の概要

NRI 標準保守は、日本語でのサポートとなります。ただし、Atlassian 製品が提供する資料や最新の製品情報のご紹介等は、原文（英語）のままとなる場合があります。

2) NRI 標準保守提供の前提

NRI 標準保守をご利用いただくにあたり、お客様側に技術担当者のご設定をお願いしております。

技術担当者に必要なスキルセットは以下となります。

No.	スキル種類	スキルが必要となる作業の例
1	基盤設定スキル	<ul style="list-style-type: none"> お客様環境での、aslead trunk や Atlassian 製品導入時のインストール作業。 必要なミドルウェア（Java 環境等）のインストール作業。 起動/停止等の操作の実施。 障害調査に伴うログファイル等の取得操作等の実施。 等
2	DB 管理スキル	<ul style="list-style-type: none"> aslead trunk や Atlassian 製品導入時の DB インストールおよび環境構築作業。 SQL コマンド実行による情報取得。 DB バックアップや障害時のリカバリ実施。 等
3	WEB 関連設定スキル	<ul style="list-style-type: none"> aslead trunk、Atlassian 製品導入時の WEB 動作環境のインストールおよび環境構築作業等。
4	ガイド類の理解・適用・伝達スキル	<ul style="list-style-type: none"> 弊社が提供する aslead trunk の導入ガイドや利用ガイド等のドキュメントを理解し、導入計画の策定や、エンドユーザー様へのサポートを行う。

上記は、aslead trunk や Atlassian 製品を導入される際に必要となるスキルの例です。

お客様側で技術担当者のご設定が困難な場合には、弊社の「プロフェッショナルサービス」「基盤・運用サービス」のご利用を推奨いたします。

「プロフェッショナルサービス」「基盤・運用サービス」は、個別に対応内容をご相談させていただきます、お見積りをさせていただきます。

3) 契約期間

NRI 標準保守の契約期間は、Atlassian ライセンスと同一期間で設定されます。

4) NRI 標準保守の内容

以下のサービスを提供します。

(1) お問い合わせ対応

aslead trunk や Atlassian 製品に関する各種お問い合わせに対して、弊社エンジニアがご回答いたします。

No.	項目	説明
1	お問い合わせ方法	メールでのお問い合わせをお願いいたします。 弊社よりメールにてご回答いたします。 お問い合わせにあたっては、aslead trunk として導入された Atlassian ライセンスや 3rdParty 製 Add-on ライセンスに割り当てられた SEN 番号 (Support Entitlement Number : サポート資格番号) をご連絡ください。
2	お問い合わせ対応時間	月～金 10:00～17:00 (祝祭日を除く) 上記以外の時間帯、土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12/28～1/4)、その他弊社所定の休日の場合は、翌営業日以降の対応とします。 1 次回答は、お客様からのお問い合わせメールを受け付けた日の翌営業日からカウントして 3 営業日以内とさせていただきます。
3	お問い合わせ内容	1) 標準的インストールに関する質問 対象は、aslead trunk、aslead trunk として利用する Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on とします。 2) 仕様についての質問 対象は、aslead trunk、aslead trunk として利用する Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on とします。 3) 障害の一次切り分け結果に基づく障害調査 aslead trunk、aslead trunk として利用する Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on についての調査が必要となった場合の対応は、以下を想定しています。 ・発生現象の確認、過去事例調査 ・ログファイル調査 ・ソースコード調査 (aslead trunk における NRI 提供物についての調査) ・Atlassian 社や 3rdParty ベンダへの問い合わせとお客様へのフィードバックバック ・パッチ等の情報提供 ・解決方法に関するご提案

(2) Atlassian 製品アップデートやパッチの情報提供

お客様ご利用製品について、バージョンアップによる製品アップデートや障害対応のパッチが Atlassian より提供されている場合、当該製品アップデートやパッチの情報 (入手方法、導入方法等) をご提供いたします。

お客様環境への適用をご希望される場合は、別途「プロフェッショナルサービス」「基盤・運用サービス」としてお見積りをいたします。

(3) NRI 延長保守

Atlassian 社は、当該製品のメジャーバージョンアップから 2 年を経過すると EOL (End of Life) とする製品ライフサイクルポリシーを設定しています。

NRI は、ご利用されている Atlassian 製品が EOL となる前に、新バージョンへのアップデートを推奨いたしますが、お客様側によっては、EOL となる現行バージョンの継続利用を希望されるケースもございます。

そのようなケースに対応して、NRI 標準保守をご利用いただければ、当該製品が EOL となった場合でも、延長保守を受けることが可能です。

NRI 延長保守の対象となった Atlassian 製品については Atlassian 社による保守は受けられません。

ここでは、「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」で設定している NRI 延長保守に加え、aslead trunk に該当する部分も記載しています。

延長保守の概要は以下の通りです。

No.	項目	説明
1	延長保守対象製品	①Atlassian 製品のうち、NRI 標準保守が有効である製品。 ②aslead trunk で利用している Atlassian 製品。
2	延長保守対象バージョン	EOL となった最終バージョンおよびその 1 世代前のメジャーバージョンまでを対象とします。
3	延長保守対応内容	NRI 標準保守での、「お問い合わせ内容」にある、仕様についての質問、障害一次切り分け後の対象製品調査について対応いたします。 EOL となっている製品の特別保守対応となりますので、ご回答時期、対応時期、対応内容等について、個別にお客様とご相談・調整の上、対応いたします。
4	延長保守についての免責事項	Atlassian 製品自体 EOL となっている状況での延長サポートとなるため、NRI では EOL となっているバージョンでの動作保証はいたしかねます。 また、aslead trunk で選定している 3rdParty 製 Add-on については、3rdParty 各ベンダのサポートポリシーに従う必要があり、NRI での延長サポートができない場合がございます。 従って 3rdParty 製 Add-on の延長サポートは除外とさせていただきます。 以上をふまえ、最終的にはお客様側で継続利用可否もしくはバージョンアップをご判断ください。
5	延長保守を超えた対応について	障害の状況、もしくはお客様の要望により、NRI 延長保守の範囲での延長サポートでは対応できない事項については、対応をご相談させていただいた上、個別お見積りをさせていただきます。 例)

2. サービス内容

No.	項目	説明
		①2世代以上前となってしまうバージョンの保守を希望される場合。 ②延長サポート対象バージョンについての Atlassian 製品のバグ修正、パッチ対応等。

5) NRI 標準保守ご利用条件

NRI 標準保守ご利用にあたり、以下の基本的な考え方へのご理解と、各事項についてのご承諾をいただくものとします。

(1) 基本的な考え方

- ・本サービスは、お客様の問題の解決を保証するものではありません。
- ・本サービスでは、問題解決のための対策の実施、チューニング作業は含んでおりません。
- ・ご質問に対する弊社からの回答、および推奨事項については、いかなる損害賠償責任も負いません。適用に際しては、お客様側での十分なテスト等によるご確認をお願いいたします。

(2) お客様ご承諾事項

No.	お客様ご承諾事項
1	障害発生時は、お客様側での一次切り分けをお願いいたします。 また、障害一次切り分け後の調査は、aslead trunk、Atlassian 製品および関連するベンダーモジュールから出力されるログの解析等により対応をしていきます。 また、障害の原因調査のために、お客様に、事象確認、ログ収集、設定変更などの作業をお願いする場合がございます。お客様には弊社からの対応依頼に基づき、操作の実施と作業結果をご提供いただきたくお願いいたします。 ご提供いただくログ等には、データ内容が出力される可能性があります。必要なマスクキングを施して NRI へご提供いただきたくお願いいたします。 NRI は、問題解決にむけて努力をいたしますが、Atlassian 社や 3rdParty ベンダに情報が無い場合、あるいは協力を得られない場合にはお答えできない場合がございます。
2	Atlassian 製品や 3rdParty 製 Add-on に対する NRI 標準保守については、弊社の判断で中止することがあります。
3	3rdParty 製 Add-on へのお客様からの保守依頼については、弊社は取次のみといたします。
4	Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on についてのバグ修正、パッチ対応については NRI 標準保守には含まれません。 また、Atlassian 社からセキュリティパッチが提供される場合、この対応を希望される場合については、別途お見積りをさせていただきます。
5	Atlassian 製品等のソースコードをお客様側で改変された場合は、NRI 標準保守の対象外となります。
6	Q&A 等のお客様窓口は 2 名までといたします。お客様側窓口 1 名を Atlassian 社に連絡する必要がありますので 1 名の方を必ずご指定いただきますようお願い申し上げます。また、お客様側でご担当変更がありましたら、弊社までご連絡をお願いいたします。
7	Q&A 数については、状況により上限を設定させて頂くことがありますので、予めご了承ください。
8	ご利用ソフトウェアのバージョンアップ作業、各種調査作業、打合せなどオンサイトでサービスを提供する場合、サービスの提供にあたり、出張費、交通費、宿泊費等が発生する場合は、別途お見積りの上、NRI 標準保守の料金とは別にご請求させていただきます。

2. サービス内容

No.	お客様ご承諾事項
9	NRI からサンプルコード等をご提供することがありますが、当該サンプルコードの動作を保証するものではありません。
10	NRI のソフトウェアその他 NRI の機密に属する情報については、ご提供できない場合があります。
11	操作、設定内容などの問い合わせにおいて、マニュアルに明記されている程度の内容については対応を行わないものとします
12	各種作業によりお客様の利用環境におけるファイル、データやプログラムが消去又は破壊される可能性があります。定期的および作業開始前にこれらのバックアップを実施していただくことをお願いいたします。
13	次の各号に定める事項は NRI 標準保守の対象外の事項であり、これらいずれかを行なう場合は、別途お客様と NRI との協議により合意したところによるものとします。 a) お客様内の環境設定。 b) お客様が利用される環境・基盤の準備、運用。 c) お客様環境におけるご利用ソフトウェアの稼働確認。 d) ご利用ソフトウェアの機能追加、改良、仕様変更。 e) ご利用ソフトウェアに関する研修・教育サービスの実施。 f) その他利用契約に定めのない事項。

2. サービス内容

2.3 aslead root

本サービスは以下で構成されます。

- ・ aslead root ライセンス
- ・ Atlassian ライセンス
- ・ 3rdParty 製 Add-on ライセンス (NRI が選定したもの)
- ・ Atlassian 保守
- ・ 3rdParty 製 Add-on 保守 (同上)
- ・ NRI 標準保守 (「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」を拡張)

以上を「aslead root」でお申込みいただけます。

「aslead root」のお申込みは、年単位かつ一括前払方式とさせていただきます。
従って、契約期間中の中途解約および払戻しはできませんので予めご了承ください。

2.3.1 aslead root ライセンス

1) サービスの概要

以下に aslead root のサービス概要について記します。

No.	サービス名称	サービス概要
1	aslead root	お客様の IT システム開発業務における生産性・品質向上や統制実現を支援します。

2) 前提となる環境

aslead root は、仮想マシンイメージで提供します。
仮想マシンイメージの稼働環境についてはお問合せください。

3) aslead root の前提となる製品

aslead root の動作前提として、NRI が選定した Atlassian 製品は以下の通りです。

サービス名称	Atlassian 製品
aslead root	Bitbucket (Server)

aslead root には NRI が選定した 3rdParty 製 Add-on も含まれています。詳細につきましては、別途メール (aslead@nri.co.jp) にてお問い合わせください。

4) 提供価格設定の前提となるユーザ数の考え方

aslead root は利用するユーザ数により提供価格を設定しています。
aslead root のユーザ数は、前提としている Atlassian 製品のユーザ数に準拠して設定しています。

(1) aslead root ユーザ数

2017年10月1日時点

aslead root ユーザ数	前提となる Atlassian 製品の 利用可能ユーザ数
	Bitbucket (Server)
2,000	2,000
1,000	1,000
500	500
250	250
100	100
50	50
25	25
—※	10

aslead root は、25 ユーザから提供しております。10 ユーザのご利用を希望される場合は、別途お問合せください。

ご利用になられる方以外に、以下の様なユーザが別途必要となります。

- ・システム実行ユーザ
- ・NRI 標準保守で使用する管理者ユーザ ※NRI が使用するユーザ

(2) aslead trunk と aslead root のご利用ユーザ数の関係について

aslead trunk と aslead root を両方利用される場合、それぞれのパッケージ利用シーンや利用対象者が異なる場合もあり、両パッケージのユーザ数は必ずしも一致させる必要はありません。

5) aslead root の契約期間設定について

(1) aslead root のライセンスと契約期間について

Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on については前述 Atlassian 製品ライセンス体系が適用されます。

aslead root も、Atlassian 製品上で動作するため、Atlassian 製品ライセンス体系に準ずるものとします。

No.	サービス名称	ライセンス	契約期間設定の条件
1	aslead root	aslead ライセンス	Atlassian 製品の契約期間に応じ、1年単位、もしくは、2年間、3年間での期間設定が可能です。 1年単位の設定とする場合、翌年度以降、永久ライセンス分の保守更新をお願いします。
		永久ライセンス Atlassian ライセンスの永久ライセンスに準じます。 aslead サービス規約にもとづき、お客様には必要なソフトウェアを提供するものとしますが、使用許諾権、著作権、産業財産権、知的財産権等は NRI が保持します。詳細は、aslead サービス規約をご参照ください。	
		Atlassian ライセンス	
		永久ライセンス Bitbucket (Server)	
		3rdParty 製 Add-on ライセンス	
		永久ライセンス aslead root で利用する対象 3rdParty 製 Add-on	

(2) 保守更新を行わない場合の扱いについて

お客様が aslead root をご利用される場合、aslead root の契約期間終了前に前提 Atlassian 製品および 3rdParty 製 Add-on の保守更新を行っていただくようお願いいたします。

なお、Bitbucket (Server) は永久ライセンスとなるため、保守更新をされなくても利用することは可能ですが、その期間に NRI および Atlassian 社では保守対応はお受けできません。

一定期間の後、保守を再開させる場合については、保守停止時期に遡って保守費用を申し受けます。

2. サービス内容

2.3.2 Atlassian ライセンス

aslead root で利用する Atlassian 製品の「Atlassian ライセンス」については、前述「2.1.1 Atlassian ライセンス」をご参照ください。

2.3.3 3rdParty 製 Add-on ライセンス

1) 3rdParty 製 Add-on のライセンス体系と費用についての考え方

3rdParty 製 Add-on のライセンス体系および費用の考え方は、「Atlassian 製品のライセンス体系と費用の考え方」に準じます。

現時点では、ほとんどの 3rdParty 製 Add-on は、Atlassian 製品の Server 対応のみとなっており、永久ライセンスの扱いとなります。費用の考え方も永久ライセンスの方式となります。

2) 注意点

3rdParty 製 Add-on をご利用になる場合、以下の点に注意する必要があります。

- ① ユーザ数は、動作対象となる Atlassian 製品のユーザ数と同数もしくはそれ以上とする必要があります。
- ② 3rdParty 製 Add-on は、ほとんどが Server 対応となっており、DataCenter には対応しておりません。この場合の 3rdParty 製 Add-on は DataCenter に対して 3rdParty ベンダ側の動作保証がないことを示しております。
このため、このような場合は販売を控えさせていただいております。
- ③ 導入後に、aslead の製品構成に含まれない 3rdParty 製 Add-on を購入したい場合は、ご相談ください。サービス提供及び NRI 標準保守対象の可否を判定した上で、ご契約の再締結をさせていただきます。尚、相談なくお客様が独自で導入された場合は、ご契約期間中の NRI 標準保守サービスは無効となり、返金もできませんので予めご了承をお願いいたします。

2.3.4 Atlassian 保守

aslead root で利用する Atlassian 製品の「Atlassian 保守」については、前述「2.1.2 Atlassian 保守」をご参照ください。

2.3.5 3rdParty 製 Add-on 保守

aslead root で利用する 3rdParty 製 Add-on の「3rdParty 製 Add-on 保守」については、以下の扱いとなります。

3rdParty ベンダ各社から受けることができる保守については、3rdParty 製 Add-on の利用開始1年目は「3rdParty 製 Add-on ライセンス」に含まれていますが、2年目以降は、保守更新を行うことで保守を受けることができます。以降、「3rdParty 製 Add-on 保守」と呼びます。

お客様が 3rdParty 製 Add-on の保守更新を行わない場合は、当該 3rdParty 製 Add-on については NRI ではお取り扱いできなくなります。

その場合は、当該 3rdParty 製 Add-on の保守については、お客様自身でご対応をお願いいたします。

2.3.6 NRI 標準保守

aslead root についての NRI 標準保守については、「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」の内容が適用されます。

さらに、aslead ライセンス部分についても拡張されます。

ここでは、前述「2.1.3 NRI 標準保守」の内容に aslead root に関する部分を追記しております。

1) NRI 標準保守の概要

NRI 標準保守は、日本語でのサポートとなります。ただし、Atlassian 製品が提供する資料や最新の製品情報のご紹介等は、原文（英語）のままとなる場合があります。

2) NRI 標準保守提供の前提

NRI 標準保守をご利用いただくにあたり、お客様側に技術担当者の設定をお願いしております。

技術担当者に必要なスキルセットは以下となります。

No.	スキル種類	スキルが必要となる作業の例
1	基盤設定スキル	<ul style="list-style-type: none"> お客様環境での、aslead root や Atlassian 製品導入時のインストール作業。 必要なミドルウェア（Java 環境等）のインストール作業。 起動/停止等の操作の実施。 障害調査に伴うログファイル等の取得操作等の実施。 等
2	DB 管理スキル	<ul style="list-style-type: none"> aslead root や Atlassian 製品導入時の DB インストールおよび環境構築作業。 SQL コマンド実行による情報取得。 DB バックアップや障害時のリカバリ実施。 等
3	WEB 関連設定スキル	<ul style="list-style-type: none"> aslead root、Atlassian 製品導入時の WEB 動作環境のインストールおよび環境構築作業等。
4	ガイド類の理解・適用・伝達スキル	<ul style="list-style-type: none"> 弊社が提供する aslead root の導入ガイドや利用ガイド等のドキュメントを理解し、導入計画の策定や、エンドユーザー様へのサポートを行う。

上記は、aslead root や Atlassian 製品の導入される際に必要となるスキルの例です。

お客様側で技術担当者の設定が困難な場合には、弊社の「プロフェッショナルサービス」「基盤・運用サービス」のご利用を推奨いたします。

「プロフェッショナルサービス」「基盤・運用サービス」は、個別に対応内容をご相談させていただきます、お見積りをさせていただきます。

3) 契約期間

NRI 標準保守の契約期間は、Atlassian ライセンスと同一期間で設定されます。

4) NRI 標準保守の内容

以下のサービスを提供します。

(1) お問い合わせ対応

aslead root や Atlassian 製品に関する各種お問い合わせに対して、弊社エンジニアがご回答いたします。

No.	項目	説明
1	お問い合わせ方法	メールでのお問い合わせをお願いいたします。 弊社よりメールにてご回答いたします。 お問い合わせにあたっては、aslead root として導入された Atlassian ライセンスや 3rdParty 製 Add-on ライセンスに割り当てられた SEN 番号 (Support Entitlement Number : サポート資格番号) をご連絡ください。
2	お問い合わせ対応時間	月～金 10:00～17:00 (祝祭日を除く) 上記以外の時間帯、土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12/28～1/4)、その他弊社所定の休日の場合は、翌営業日以降の対応とします。 1 次回答は、お客様からのお問い合わせメールを受け付けた日の翌営業日からカウントして 3 営業日以内とさせていただきます。
3	お問い合わせ内容	1) 標準的インストールに関する質問 対象は、aslead root、aslead root として利用する Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on とします。 2) 仕様についての質問 対象は、aslead root、aslead root として利用する Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on とします。 3) 障害の一次切り分け結果に基づく障害調査 aslead root、aslead root として利用する Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on についての調査が必要となった場合の対応は、以下を想定しています。 ・発生現象の確認、過去事例調査 ・ログファイル調査 ・ソースコード調査 (aslead root における NRI 提供物についての調査) ・Atlassian 社や 3rdParty ベンダへの問い合わせとお客様へのフィードバックバック ・パッチ等の情報提供 ・解決方法に関するご提案

(2) Atlassian 製品アップデートやパッチの情報提供

お客様ご利用製品について、バージョンアップによる製品アップデートや障害対応のパッチが Atlassian より提供されている場合、当該製品アップデートやパッチの情報 (入手方法、導入方法等) をご提供いたします。

お客様環境への適用をご希望される場合は、別途「プロフェッショナルサービス」「基盤・運用サービス」としてお見積りをいたします。

(3) NRI 延長保守

Atlassian 社は、当該製品のメジャーバージョンアップから 2 年を経過すると EOL (End of Life) とする製品ライフサイクルポリシーを設定しています。

NRI は、ご利用されている Atlassian 製品が EOL となる前に、新バージョンへのアップデートを推奨いたしますが、お客様側によっては、EOL となる現行バージョンの継続利用を希望されるケースもございます。

そのようなケースに対応して、NRI 標準保守をご利用いただければ、当該製品が EOL となった場合でも、延長保守を受けることが可能です。

NRI 延長保守の対象となった Atlassian 製品については Atlassian 社による保守は受けられません。

ここでは、「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」で設定している NRI 延長保守に加え、aslead root に該当する部分も記載しています。

延長保守の概要は以下の通りです。

No.	項目	説明
1	延長保守対象製品	①Atlassian 製品のうち、NRI 標準保守が有効である製品。 ②aslead root で利用している Atlassian 製品。
2	延長保守対象バージョン	EOL となった最終バージョンおよびその 1 世代前のメジャーバージョンまでを対象とします。
3	延長保守対応内容	NRI 標準保守での、「お問い合わせ内容」にある、仕様についての質問、障害一次切り分け後の対象製品調査について対応いたします。 EOL となっている製品の特別保守対応となりますので、ご回答時期、対応時期、対応内容等について、個別にお客様とご相談・調整の上、対応いたします。
4	延長保守についての免責事項	Atlassian 製品自体 EOL となっている状況での延長サポートとなるため、NRI では EOL となっているバージョンでの動作保証はいたしかねます。 また、aslead root で選定している 3rdParty 製 Add-on については、3rdParty 各ベンダのサポートポリシーに従う必要があり、NRI での延長サポートができない場合がございます。 従って 3rdParty 製 Add-on の延長サポートは除外とさせていただきます。 以上をふまえ、最終的にはお客様側で継続利用可否もしくはバージョンアップをご判断ください。
5	延長保守を超えた対応について	障害の状況、もしくはお客様の要望により、NRI 延長保守の範囲での延長サポートでは対応できない事項については、対応をご相談させていただいた上、個別お見積りをさせていただきます。 例) ①2 世代以上前となってしまうバージョンの保守を希望される場合。

2. サービス内容

No.	項目	説明
		②延長サポート対象バージョンについての Atlassian 製品のバグ修正、パッチ対応等。

5) NRI 標準保守ご利用条件

NRI 標準保守ご利用にあたり、以下の基本的な考え方へのご理解と、各事項についてのご承諾をいただくものとします。

(1) 基本的な考え方

- ・本サービスは、お客様の問題の解決を保証するものではありません。
- ・本サービスでは、問題解決のための対策の実施、チューニング作業は含んでおりません。
- ・ご質問に対する弊社からの回答、および推奨事項については、いかなる損害賠償責任も負いません。適用に際しては、お客様側での十分なテスト等によるご確認をお願いいたします。

(2) お客様ご承諾事項

No.	お客様ご承諾事項
1	<p>障害発生時は、お客様側での一次切り分けをお願いいたします。</p> <p>また、障害一次切り分け後の調査は、aslead root、Atlassian 製品および関連するベンダーモジュールから出力されるログの解析等により対応をしていきます。</p> <p>また、障害の原因調査のために、お客様に、事象確認、ログ収集、設定変更などの作業をお願いする場合がございます。お客様には弊社からの対応依頼に基づき、操作の実施と作業結果をご提供いただきたくお願いいたします。</p> <p>ご提供いただくログ等には、データ内容が出力される可能性があります。必要なマスクキングを施して NRI へご提供いただきたくお願いいたします。</p> <p>NRI は、問題解決にむけて努力をいたしますが、Atlassian 社や 3rdParty ベンダに情報がない場合、あるいは協力を得られない場合にはお答えできない場合がございます。</p>
2	Atlassian 製品や 3rdParty 製 Add-on に対する NRI 標準保守については、弊社の判断で中止することがあります。
3	3rdParty 製 Add-on へのお客様からの保守依頼については、弊社は取次のみといたします。
4	<p>Atlassian 製品、3rdParty 製 Add-on についてのバグ修正、パッチ対応については NRI 標準保守には含まれません。</p> <p>また、Atlassian 社からセキュリティパッチが提供される場合、この対応を希望される場合については、別途お見積りをさせていただきます。</p>
5	Atlassian 製品等のソースコードをお客様側で改変された場合は、NRI 標準保守の対象外となります。
6	Q&A 等のお客様窓口は 2 名までといたします。お客様側窓口 1 名を Atlassian 社に連絡する必要がありますので 1 名の方を必ずご指定いただきますようお願い申し上げます。また、お客様側でご担当変更がありましたら、弊社までご連絡をお願いいたします。
7	Q&A 数については、状況により上限を設定させて頂くことがありますので、予めご了承ください。
8	ご利用ソフトウェアのバージョンアップ作業、各種調査作業、打合せなどオンサイトでサービスを提供する場合、サービスの提供にあたり、出張費、交通費、宿泊費等が発生する場合は、別途お見積りの上、NRI 標準保守の料金とは別にご請求させていただきます。
9	NRI からサンプルコード等をご提供することがありますが、当該サンプルコードの動作を保証するものではありません。

2. サービス内容

No.	お客様ご承諾事項
10	NRI のソフトウェアその他 NRI の機密に属する情報については、ご提供できない場合があります。
11	操作、設定内容などの問い合わせにおいて、マニュアルに明記されている程度の内容については対応を行わないものとします
12	各種作業によりお客様の利用環境におけるファイル、データやプログラムが消去又は破壊される可能性があります。定期的および作業開始前にこれらのバックアップを実施していただくことをお願いいたします。
13	次の各号に定める事項は NRI 標準保守の対象外の事項であり、これらいずれかを行なう場合は、別途お客様と NRI との協議により合意したところによるものとします。 a) お客様内の環境設定。 b) お客様が利用される環境・基盤の準備、運用。 c) お客様環境におけるご利用ソフトウェアの稼働確認。 d) ご利用ソフトウェアの機能追加、改良、仕様変更。 e) ご利用ソフトウェアに関する研修・教育サービスの実施。 f) その他利用契約に定めのない事項。

2. サービス内容

2.4 Atlassian 保守+NRI 標準保守

Atlassian ライセンスに付属する Atlassian 製品の保守部分について、2年目以降の扱いを「Atlassian 保守」として設定しております。

これに加え、「2.1.3 NRI 標準保守」でご案内した内容を2年目以降も継続していただくことのできるサービスを、「Atlassian 保守+NRI 標準保守」としてお申込みいただけます。

「Atlassian 保守+NRI 標準保守」のお申込みは、年単位かつ一括前払方式とさせていただきます。

また、契約期間中の中途解約および払戻しはできませんので予めご了承ください。

適用される保守内容は、2年目以降も変わりありません。以下のページをご参照ください。

また、2.1の中でご案内している、3rdParty 製 Add-on ライセンスを「Atlassian ライセンス+NRI 標準保守」でご利用されている場合は、保守更新をして頂くことで、「Atlassian 保守+NRI 標準保守」として扱うことができます。

No.	元となるサービス(1年目)	参照ページ
1	Atlassian ライセンス+NRI 標準保守	2.1.2 Atlassian 保守 2.1.3 NRI 標準保守

2.5 aslead trunk 保守

「aslead trunk 保守」は、aslead trunk の1年目に適用された保守内容を2年目以降も引き継いでご提供します。

「aslead trunk 保守」のお申込みは、年単位かつ一括前払方式とさせていただきます。また、契約期間中の中途解約および払戻しはできませんので予めご了承ください。

適用される保守内容については以下のページをご参照ください。

No.	元となるサービス(1年目)	参照ページ
1	Atlassian ライセンス+NRI 標準保守	2.1.2 Atlassian 保守 2.1.3 NRI 標準保守
2	aslead trunk	2.2.4 Atlassian 保守 2.2.5 3rdParty 製 Add-on 保守 2.2.6 NRI 標準保守

2.6 aslead root 保守

「aslead root 保守」は、aslead root の1年目に適用された保守内容を2年目以降も引き継いでご提供します。

「aslead root 保守」のお申込みは、年単位かつ一括前払方式とさせていただきます。また、契約期間中の中途解約および払戻しはできませんので予めご了承ください。

適用される保守内容については以下のページをご参照ください。

No.	元となるサービス(1年目)	参照ページ
1	Atlassian ライセンス+NRI 標準保守	2.1.2 Atlassian 保守 2.1.3 NRI 標準保守
2	aslead root	2.3.4 Atlassian 保守 2.3.5 3rdParty 製 Add-on 保守 2.3.6 NRI 標準保守

※お客様が 3rdParty 製 Add-on を1年目に利用された場合

-以上-